

令和5年4月度 J-SCORE 定例講演会（ビジネスマッチング）のご案内

1. 開催日時: 令和5年4月22日(土) 13:30~17:00 (受付開始: 13:00~)
2. 開催場所: 原則を ZOOM 参加、例外として J-SCORE 事務所(八重洲口会館地下2階: 15名まで)で参加
※Zoom参加は、HPから開催日2日前までに申し込まれた人へ事務局から招待メールを送信します。
3. 主催: 一般社団法人 日本シニア起業支援機構(J-SCORE)
＜事務局＞藤川博巳 Zoomホスト役 J-SCORE 副代表理事
4. 講演プログラム <13:30~17:00>
【開会挨拶】松井武久 J-SCORE 代表理事 <13:30~13:40>
【講演1】.....所用時間 40分(説明 30分+質疑応答 10分)..... <13:40~14:20>
＜表題＞「現場技術・技術伝承・人材育成に関するDX環境構築の紹介」
＜発表者＞鹿又祐二様 (有限会社創造デザイン 営業部 セールスマネージャ)
＜内容＞「現場技術・技術伝承・人材育成に関するDX環境構築を現場に出張しないで可能な遠隔現場技術支援ソフト(製品)とデモ画面を交えて紹介します」
【講演2】.....所用時間 40分(説明 30分+質疑応答 10分)..... <14:20~15:00>
＜表題＞「ロボット・IOT 機器開発の紹介と課題」
＜発表者＞武内晋哉様 (時空ロボティクス 代表 J-SCORE 会員・DX化プロジェクト)
＜内容＞「これまでの経験を活かし、個人事業主としてロボットとIOTの事業を開始しました。使用しているハードウェアは(機械的動作ロボット、M5Stack、Raspberry Pi、Arduino、ESP 32。ソフトウェア)、ソフトウェアは(音声認識・合成、複合的な動作の組み込みプログラム)です。ロボット・IOT 開発の面白さと事業化の課題を紹介します」
【講演3】.....所用時間 40分(説明 30分+質疑応答 10分)..... <15:00~15:40>
＜表題＞「気象予測モデルを活用した新サービス事業の紹介」
＜発表者＞加藤芳樹・史葉様 (Weather Data Science 合同会社 代表社員)
＜内容＞「キャリア15年以上の気象予報士夫婦で昨年起業。ウェザーニューズ社での予報実務経験と気象データを活用した様々な開発経験を武器に、気象データを活用したAI開発やビッグデータ分析を数々提供中。気象に影響されるビジネスの困り事を、データサイエンスでソリューションを獲得する弊社事業について事例を交えて紹介します」
【講演4】.....SDGs推進協議会へ発表申込のあったテーマの発表.....<15:40~16:10>
＜発表者＞SDGsに相応しい「技術・商品・ビジネス」について発表し、共助を求める人(事前登録)
＜内容＞事業の現状紹介と問題・課題と会員へ求める支援・共助の内容
5. 講演会参加者の自己紹介と講演会への感想・意見.....<16:10~17:00>
希望者有志(J-SCORE 会場参加者とZoom参加者)をオンラインで結び、バーチャル・イベントとして開催します。
6. 参加費
①J-SCORE 事務所参加者 ★会員:1000円 ★事業協力者:1500円、★その他(メール会員、一般) 2000円
※当日受付で徴収・費用の内訳:テキスト印刷費、事務所経費、通信費、その他事務経費
②Zoom参加者 ★会員:無料 ★その他(事業協力者、メール会員、一般):1000円
※費用の内訳:テキスト代、通信費、その他事務経費
※参加申込と併せて指定の銀行口座へ振込みを済ませた人に、講演会終了後 PDF データで送信します。
※会員は講演会終了後(数日後)に J-SCORE の HP の会員専用ページから自分で印刷することが出来ます。
7. (申込方法): 原則として(一社)日本シニア起業支援機構(J-SCORE)のホームページからお願いします。
※ホームページ <https://www.j-score.or.jp/>
※ホームページが使用できない人は、メールにて下記の事項を記述し J-SCORE 事務局へ送付下さい。

◆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝参加申込書＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝◆

下記の通り、J-SCORE 4月度定例講演会の参加を申し込みます。

- ◆氏名 ◆所属・役職名 ◆連絡先「* Mailアドレス、 * 電話番号」
- ◆会員区分(正会員、事業協力提携先、一般参加)

※J-SCORE 事務局: Mail アドレス office@j-score.or.jp

◆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝◆

以上